ＮＰＯ法人児童デイハバナケア　　（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	NPO法人児童デイハバナケア			
○保護者評価実施期間	令和８年10月１日（木）	～	令和８年10月15日（木）	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	２３人	（回答者数）	１４人
○従業者評価実施期間	令和８年10月１日（木）	～	令和８年10月15日（木）	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	６人	（回答者数）	６人
○事業者向け自己評価表作成日	令和８年11月10日（火）			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	体を動かすためのスペースは広く、フロア全体をマットで覆うことで安全を確保していること。 運動プログラムを実施していること。 ボールプールやバランスボールを設置していること。	人員を適切に配置し、体を動かす際には、 安全に活動できるよう配慮している。 ボールプールは定期的に掃除を行っている。 児童が過ごす中で、危険だと思われる場所の改善は その都度、行っている。	マットの定期的な張り替えや点検を行っている。 ボールプールのボールは割れているものなどを チェックして撤去し、補充も行っている。
2	保護者様の要望に合ったサービス提供時間の営業を 行っている。 学校休校日・祝日・長期休暇も、 柔軟に対応している。	児童の送迎は可能な限り保護者様の要望に合わせている。	保護者様の急な予定変更に対しても柔軟に対応していく。
3	日々の活動において職員間での情報共有や申し送りなど 話し合いをしっかり行っていること。 職員の専門性の向上にも日々研鑽していること。	支援前に、ミーティングを行い、 チームで連携し支援を行っている。 保護者様とのコミュニケーションを大切にしている。 情報共有のため、詳しく説明するよう、心がけている。	学校や関係機関と連携し、児童の現状を把握したうえで、 日々の支援を行っている。 内外部研修を実施し、職員の資質向上を図る機会を 設けている。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	支援スペースが広い空間であることが長所でもあるが、 特定の児童のクールダウンは難しい。	空間の構造化が難しい。	児童に応じて、個室対応をする。 学習やクールダウンをする場合は学習室や別室対応を している。
2			
3			

公表　保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	NPO法人児童デイハバナケア

公表日　令和８年11月10日（火）

利用児童数　23　　回収数　14

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	13	1			いつも汗だくになるまで楽しく活動しています。	スペースに関しては、広々としたメインフロアをはじめ、個室や学習室も充実しています。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	12	1		1		今後も、引き続き適切な人員配置や増員を行います。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	11	2		1		室内は段差も少なく、安全面を考慮した構造になっています。情報伝達に配慮していますが、今後も検討を重ね、より良いサービス提供を目指します。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	12	2				ビル全体が古いので清潔感は乏しいですが、清掃は毎日欠かさず行い、プログラムに応じて適切なスペースを確保しています。定期的にボールプールの清掃も行っています。
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	13	1				引き続き継続します。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか 。	14					引き続き継続します。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	14					契約時や、個別面談時のアセスメントを始め、日々のサービス提供を通じ、本人と保護者様のニーズや課題を把握し、個別支援計画を作成します。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援 」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	14					本人の状況に応じて、個別活動と集団活動を組み合わせた個別支援計画を作成し、個別支援計画には支援に必要な支援内容をよりわかりやすく明記します。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	14					個別支援計画に沿った支援を実施しています。どうしても困難な場合などは必要に応じて他事業所や相談支援専門員との連携を図り、計画の見直しを行います。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	13			1	本人が不定期に通っていたので、安心出来る居場所として、支援をしていただいていると思います。	引き続き、固定化されない様に検討しますが、必要と思われるプログラムは固定で行う場合もあります。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	3	3	3	5		今後も、交流は考えていません。当事業所内でのより良いサービス提供に尽力します。
保護	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	14					引き続き、継続します。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	14					個別支援計画に沿った支援を実施しています。どうしても困難な場合などは必要に応じて他事業所や相談支援専門員との連携を図り、計画の見直しを行います。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	5	1	3	5	作品展の紹介はいただきました。	引き続き、継続します。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	14				こちらがお伝えした事に対してすぐに共有してくださって対処してもらえて感謝です。事業所からは毎回丁寧な連絡をいただいていますが、こちらが送るのを忘れてしまっていたりします。	引き続き、継続します。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	14					引き続き、継続します。

者への説明等	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	13	1				送迎時など、保護者様に様子や支援内容を報告しています。必要に応じて電話やLINE、または、ケアコラボ等で共通理解やが出来る様に努めています。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	1	2	5	6	なかなか難しい事とは思いますが、ぜひ保護者同士の繋がりの機会を作っていただきたいです。(ＰＴＡがなくなるので・・・)	今後も、父母の会等の活動は検討しません。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	10	1	1	2	夏休みなど、柔軟に対応いただけた場面があり、大変助かりました。	引き続き、継続し、周知に努めます。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	14					引き続き、継続します。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	14					引き続き、継続します。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	14					引き続き、継続します。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	13			1		引き続き、継続します。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	12			2		引き続き、継続します。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか 。	14					引き続き、継続します。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	13			1	事故が発生した事が ないので、不明です。	引き続き、継続します。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	13	1			楽しくて大好きだと言っており、嬉しいです。	引き続き、継続します。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	13			1	いつも楽しみにしているようです。	引き続き、継続します。
	29	事業所の支援に満足していますか。	11	3			支援やケガや行事にいつも助力してもらっています。　大変満足しています。ありがとうございます。もう少し希望の曜日に入れるようにしてほしいです。	引き続き、継続します。

（別紙５）

公表　事業所における自己評価結果

事業所名	NPO法人児童デイハバナケア

公表日　令和８年11月10日（火）

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6	0	活動に十分なスペースを確保しています。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	4	2	利用者様の状態や定員に応じ職員を配置しています。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	4	2	学習室・個室・運動室を設置し配慮を行っています。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	4	2	毎日清掃と消毒を行っています。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6	0	3階はフロア内に個室、６階には学習室があり、時間帯によって4階と5階も使用できます。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	4	2	日々のミーティングを行い資料に残し、職員が振り返れるようにしています。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	1	評価表を基に、業務改善に努めています。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	1	日々のミーティングを行い資料に残し、職員が振り返れるようにしています。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	1	4	支援内容に改善が必要な場合は、発達支援センターの方に来所していただいた際の評価を参考にしています。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5	1	外部の研修を受講しています。	
適切な支	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6	0	作成し公表しています。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	6	0	面談・連絡ツール(ケアコラボ)・利用者様の日々の様子からニーズをくみとり、個別支援計画を作成しています。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5	1	個別支援計画作成会議で、職員間で共有し共通理解の下で行っています。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか 。	5	1	個別支援計画を職員が確認できるようにし、共通理解の下で支援を行っています。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4	2	日々の様子や活動時の様子を観察、記録し利用者様の状態把握に努めています。	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6	0	5領域に沿って具体的な支援内容を決定しています。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5	1	従来からのプログラムを多く採用しており、変化は少なめですが、利用者様には安心していただいています。	利用者様の興味や状況に合わせて、新たな活動プログラムの立案を検討していきます。

援の提供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5	1	当日の利用者様の興味や状況に合った 内容を話し合って決定しています。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	6	0	個別・集団活動を組み合わせて個別支援計画を 作成し、支援を行っています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5	1	支援開始前に職員間でミーティングを行い、 連携して支援を行っています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い､気付いた点等を共有しているか。	4	2	支援中の様子や気付いたことを職員間で 共有し、次回の支援につなげています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6	0	日々の支援内容や利用者様の状態を記録し、 支援内容の見直しに活用しています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5	1	モニタリングは６ケ月に１回、 個別支援計画作成前に必ず行っています。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「４つの基本活動」を複数組み合わせて支援を行っているか。	1	3	ガイドラインに沿った視点を意識して、 活動プログラムを立案しています。	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	5	1	利用者様の個々に合わせた 自己決定力を育てるための支援を 行っています。	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6	0	児童発達支援管理責任者と 担当児童指導員が出席するように しています。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4	0	安全に支援できる体制を整えています。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	6	0	送迎時やトラブル発生時には 学校との情報共有を適切に行っています。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	3	2	相談員さんからの情報共有が主となっています。	就学前からの情報は可能な限り 求めていきます。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	5	0	移行先への情報共有などは必要に応じて行っています。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか 。	3	3		連携を図り、設けていきたいです。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	0	6		交流する機会を設けることは できていません。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	0	5		参加を検討していきます。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6	0	保護者様には、連絡ツール(ケアコラボ)、 電話、また送迎時にその日の様子を伝え、 共有しています。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント･トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	1	4	家族支援は、相談があれば、その都度、 対応しています。	
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4	2	契約時や受給者証に変更のあった場合に 説明しています。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5	0	年１回の個別面談や相談があった場合に、ご 意向を聞く体制を整えています。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか 。	5	0	児童発達支援管理責任者が保護者様に 直接説明して、同意を得ています。	

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5	0	定期的な面談時やそれ以外の相談にも対応しています。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	0	6		父母の会はありません。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5	0	相談があった場合は、迅速に対応するように努めています。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	6	0	定期的にお便りを発行し、活動の様子や行事予定などを伝えています。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5	1	個人情報の管理を徹底し、職員間でも取扱いに十分注意しています。	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6	0	個々に合わせた配慮をしています。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0	6		地域住民を招待する行事は行っていません。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	2	4	年２回、避難訓練（地震・火事）を実施しています。 避難訓練実施日にご利用ではなかった利用者様にもお便りを作成してお渡ししています。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	4	2	BCPに沿った対応、訓練を行っています。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	6	0	職員間で情報共有しています。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	4	2	食物アレルギーのある児童は、契約時やフェイスシートで確認しています。	医師の指示書に基づく対応をしていきます。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5	1	安全計画に基づき安全確保に努めています。	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか 。	6	0	周知しています。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6	0	職員間で共有し、再発防止について話し合っています。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5	1	虐待防止に関する研修を実施し、職員の意識向上と適切な支援に努めています。	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	6	0	個別支援計画に記載し、説明時に保護者様の同意を得ています。	